

ASEAN4 か国から環境職員の訪問（JENESYS 2019）

2月7日（金）、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナムの ASEAN 4 か国から、主に環境分野の国家公務員、地方公務員の方々19名が環境科学センターを訪問されました。

この事業は、外務省が推進している対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」の一つとして、「環境技術交流」をテーマとして行われたもので、関連施設の視察にあたって当センターを訪問されたものです。

環境科学センターでは、富山県の環境の取組みや環境科学センターの業務について紹介するとともに、環境分析装置や放射線監視施設などの見学や説明を行いました。

国際環境協力は当センターの主要業務の一つであり、今後も国外の環境分野の方々と環境技術交流に努めてまいります。



屋上での記念写真



環境科学センター業務の説明



施設見学（環境放射線ネットワークシステム）